

平成29年6月26日

報道機関 各位

東北大学大学院理学研究科
東北大学学際科学フロンティア研究所

高校生向け天文学体験イベント

もしも君が杜の都で天文学者になったら

参加者募集開始のお知らせ

東北大学大学院理学研究科天文学専攻と東北大学学際科学フロンティア研究所では、アウトリーチ活動の一環として高校生向けのイベント「もしも君が杜の都で天文学者になったら(通称:もし天)」を、仙台市天文台・宮城教育大学との共催で今年も開催することとなりました。つきましては第7期生となる参加者の募集を7月25日(火)より開始いたします。

つきましては本イベントの幅広いご周知にご協力いただきますようお願いいたします。

本イベントは今年で7回目の開催となり、全国の科学や宇宙に興味のある高校生に広く認知されています。今年度は、12月23日から29日の6泊7日の合宿形式で、全国から12名の高校生を募集し、宇宙の謎に挑みます。

「もし天」では、全国から“宇宙好きの高校生”が集い、1週間の合宿の中で実際に天文学の研究を行います。普段の学校での授業とは異なり、班ごとに議論を進めながら自分たちで宇宙の謎に挑む研究テーマを立案し、データを取得し、それを解析し結論を導き出すという、研究の過程を体験します。天体観測は、仙台市天文台が所有する



2016年度のもし天の様子(仙台市天文台)

1.3m「ひとみ望遠鏡」を参加高校生自ら操作しながら行います。そうして得られた研究成果は、最終日に市民の皆さまの前で発表し、また、日本天文学会ジュニアセッション(千葉大学で開催)でもプロの天文学者の前で発表します。イベント中は、各班に教員や大学院生がつき、高校生達の天文研究をサポートします。

つきましては、本イベントの参加者募集について、紙面、番組等でご紹介いただけますようお願いいたします。また、イベント開催期間中は、高校生が自ら宇宙の謎に挑む研究をすることを通して、自分で考えることの楽しさと面白さを学び体験する姿を是非ともご取材いただきたく思います。なお、ご取材の際には次頁のお問い合わせ先までご一報くださいますようお願いいたします。

【イベント内容】

名 称： もしも君が杜の都で天文学者になったら(通称：もし天)
日 時： 2017年12月23日(土)～12月29日(金)
会 場： 東北大学・仙台市天文台
主 催： 東北大学大学院理学研究科天文学専攻
東北大学学際科学フロンティア研究所
共 催： 仙台市天文台、宮城教育大学
後 援： 宮城県教育委員会
日本学術振興会 平成29年度ひらめき☆ときめきサイエンス採択事業

Webサイト：<https://www.astr.tohoku.ac.jp/MosiTen/>

【参加申し込み方法】

「もし天」ウェブサイト内の申し込みフォームからお申し込みください。

募集人数： 高校生12名（高専生の場合は3年生まで）
開催期間となる12/23～29（6泊7日）全日程参加できる人
応募締切： 2017年10月13日(金)
参加費用： 8000円程度（期間中の宿泊費含む。期間中の食費・交通費は実費負担）
選考方法： 800字程度の作文の提出が必要です。
応募者多数の場合はこの作文で審査します。

【イベントスケジュール】

初 日（12/23・会場：仙台市天文台）
班ごとに研究テーマを決定
仙台市天文台「ひとみ望遠鏡」見学、操作説明
2～3日目（12/24～25・会場：東北大学、仙台市天文台）
班ごとに研究計画書作成
研究計画書審査会
審査会に通過した班から、天文観測
4～6日目（12/26～28・会場：東北大学）
得られたデータを解析し研究を進める
最終日に向け発表練習

最終日 (12/29・会場：東北大学)
研究成果報告会 (一般公開)
2018年3月 (会場：千葉大学) ※希望者のみ
日本天文学会ジュニアセッション開催

(お問い合わせ先)

東北大学 学際科学フロンティア研究所
大学院理学研究科 天文学専攻
助教 津村 耕司(つむら こうじ)
電話 022-795-6608
E-mail tsumura@astr.tohoku.ac.jp

東北大学 大学院理学研究科
特任助教 高橋 亮(たかはし りょう)
電話 022-795-5572
E-mail r.takahashi@m.tohoku.ac.jp

東北大学 学際科学フロンティア研究所
総務担当 斉藤 美和子(さいとう みわこ)
電話 022-795-5755
E-mail somu@fris.tohoku.ac.jp